

〔別添－4〕 渋滞予測情報のご利用状況

より多くのお客さまが渋滞予測情報をご覧になって、渋滞をさけて高速道路をご利用いただくことにより、渋滞緩和が図られます。

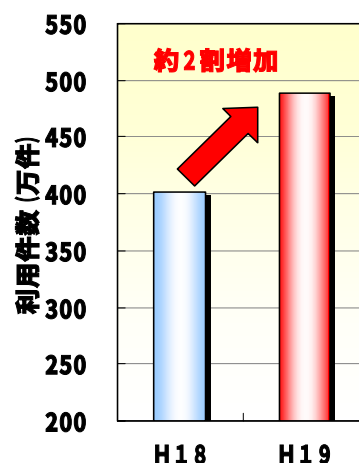
- NEXCO東日本では、お客さまのゆとりある旅行計画づくりにご活用いただくために、ホームページでの渋滞予測情報の提供や、渋滞予測ガイドをお配りしています。今年の8月の渋滞予測情報の利用が約490万件／月あり、多くのお客さまにご覧いただきました。(昨年同期の約1.2倍)
- 高速道路情報サイト『ドラナビ』で行った渋滞予測情報に関するアンケートでは、約4割の方が「渋滞予測情報により渋滞を回避する」と回答されました。
- 多くの方に渋滞の発生ポイントや発生原因を知っていただくための『渋滞ポイントマップ』を、高速道路・ドライブ旅行の情報発信サイト「E-NEXCOドライブプラザ(<http://www.driveplaza.com>)」の道路交通情報でお知らせしています。

① 渋滞予測情報の利用状況

高速道路の情報サイト『ドラナビ(<http://www.nexco.ne.jp>)』の渋滞予測情報(ドライブカレンダー)の利用件数が、**8月の1ヶ月間で約490万件あり、昨年同期より約2割増加**しました。

(ドライブカレンダー)

今後6ヶ月間の渋滞予測情報を提供
(ピーク時の通過所要時間、時間毎の渋滞長など)



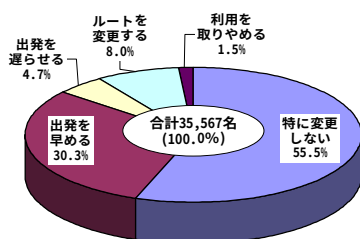
渋滞予測情報の利用件数(8月)

② 渋滞予測情報に関するアンケート結果

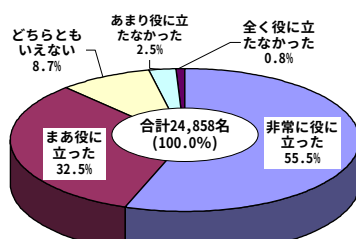
高速道路の情報サイト『ドラナビ』の渋滞予測情報をご覧になったお客さまにご協力をいただき、渋滞予測情報の利用状況に関するアンケート調査を実施しました。

(延べ35,600人の方のご回答)

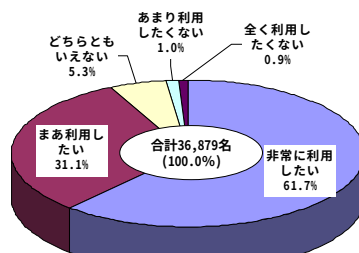
- 渋滞予測情報により渋滞を回避する方が4割以上
- 渋滞を回避する方のうち、約8割が「出発時間を変更」と回答
- ほとんどの方が「渋滞予測情報が役に立った」「今後も利用したい」と回答



確認後の利用計画変更の有無



渋滞予測情報の満足度



渋滞予測情報の今後の利用